

各学会長 殿

平成 29 年 4 月 1 日

京都市中京区西ノ京徳大寺町 1 番地  
公益財団法人 島津科学技術振興財団  
理事長 井 村 裕 夫

## 平成 29 年度 島津賞候補者の推薦依頼

拝啓

時下 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃は当財団の事業に、格別のご理解とご援助を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当財団では 平成 29 年度の島津賞（功労者の表彰）を、下記のように計画致しました。

つきましては、貴学会より 島津賞の表彰に値する優れた功労者をご推薦いただきたく、ここに推薦用紙一式を添えて、お願ひ申し上げます。

敬 具

記

### 1. 表彰の対象

科学技術、主として科学計測に係る領域で、基礎的研究および応用・実用化研究において著しい成果をあげた功労者を対象とします。

### 2. 表彰の内容

上記功労者に対し、賞状、賞牌、副賞賞金 500 万円を贈呈します。

### 3. 本年度の表彰件数

1 件

### 4. 推薦の方法

当財団の推薦依頼学会（別紙添付）からの推薦によることとします。

推薦書は当財団所定のものに限ります。

貴会よりの推薦件数の制限はありません。（但し、連名での推薦は受理致しません。）推薦業績は 1 人 1 件に限ります。

申込締切は、平成 29 年 9 月 30 日必着とします。

応募のあった推薦書は、平成 29 年度および平成 30 年度の島津賞の選考審査対象と致します。

（推薦書類は個人情報保護法を遵守し、本審査以外には使用致しませんが、論文別刷を含め書類一式の返却は行いませんので予めご了承下さい。）

### 5. 選考審査の方法

当財団に設置する選考委員会が選考し、理事会の審議を経て決定します。

### 6. 審査結果の通知

審査結果は、平成 29 年 12 月上旬に、推薦学会に文書で通知します。

### 7. 交付の方法

平成 30 年 2 月（中旬頃）に開催予定の表彰式において贈呈します。

### 8. 受賞者による講演

受賞者には表彰式にて当該研究について受賞記念講演をお願いします。

以上

**島津賞候補者推薦書**  
(平成 29・30 年度)

平成 29 年 月 日

公益財団法人 島津科学技術振興財団  
理事長 井 村 裕 夫 殿

下記の通り、候補者を推薦します。

推薦機関 :

代 表 者 :

印

所 在 地 : 〒

電 話 :

E - m a i l :

(フリガナ)

候補者氏名

生年月日 : 19 年 月 日

( 才 )

所 属 :

役 職 :

所 在 地 : 〒

電 話 :

F A X :

E - m a i l :

自宅住所 : 〒

電 話 :

F A X :

研究業績名

候補者の略歴 (学位および過去の受賞歴も付記して下さい。)

(事務局用)

受理番号 : (賞) N o .

推薦学会 :

受 理 日 : 平成 29 年 月 日

最終決定 :

業績の概要および推薦理由

- 注：1) 写真 1 枚（カラー・上半身・無背景）を申請書類に添付して下さい。  
写真のみ、電子メール（画像添付）で送信頂いても結構です。
- 2) 島津賞候補者推薦書は、オリジナルを 1 部、コピーを 10 部添付して下さい。
- 3) 上記フォームは、当財団のホームページからもダウンロードできます。  
<http://www.shimadzu.co.jp/ssf/>
- 4) 推薦書の記入欄が足りない場合は、別紙を添付頂くか、枠を拡げてご記入下さい。枠を拡げる場合も、別紙を添付する場合も、いずれの場合も、いずれも 5 ページ以内に収めて下さいますようお願いします。

### 主要文献リスト

- ・上記業績に関連する主要文献を20篇記載した文献リストを作成してください。（必要に応じページ数を増やしてください）。
- ・著者名、表題、掲載誌、巻、頁、(年)を明記してください。著者名はすべての著者を漏れなく記載ください。できれば各論文の被引用回数（引用データベース名を明示のこと）をお書きください。
- ・業績の主体となる文献の別刷（コピー可）を2～3点〔各10部づつ〕添付して下さい。  
添付した文献に関しては、業績リストの番号に○印を付けて下さい。

